

ひたちとアジア

第50号

2015年(平成27年)4月

発行：ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 広報部会

アジア料理サロン開催

「ベトナム料理」茨城キリスト教大学の留学生が講師

3月22日(日)10時から日立シビックセンター料理室において、アジア料理サロン「ベトナム料理講座」が開催されました。市報に開催案内を掲載し、市民の方々と会員を含め、27人にご参加いただきました。



講師の調理の仕方を囲んで見学

講師は、茨城キリスト教大学に、ベトナムから留学中の学生である、フォンさん、ヒュウさん、ウィエンさん、ミロさんの男女4名でした。

今回の料理は、ベトナムの家庭料理である「ベトナム風豚肉煮」と「コーンのぜんざい」2品です。講師の学生さんたちが、お手本で調理するところを見学した後、各グループに分かれ参加の皆さんで手際よく調理することが出来ました。



「ベトナム風豚肉煮」と「コーンのぜんざい」

2品の料理が出来上がり、3つの大きな丸テーブルに留学生も加わって楽しい昼食となりました。各料理とも日本人にも馴染みやすく、特に「ベトナム風豚肉



講師の留学生4人の方々

煮」は、ナンプラーで味付けしたので匂いが心配でしたが、煮詰めたこともあり、特有の風味も気にならず美味しくいただきました。

食事のあと、留学生からベトナムの生活や文化について紹介をしていただきました。ベトナムの南北地域間の味付けの違いなど興味深い説明のほか、質疑応答にも丁寧に答えていただき、「ベトナム」についての理解を深める貴重な時間となりました。

参加者の中には、ご主人がベトナムに出張していたことから、その国の料理に興味があったので参加されたという方もいました。アジア料理に対する会員の探究心に圧倒されながらも、楽しむことができ、料理もおいしかったとのことでした。



参加の家族

今回のアジア料理サロン開催に当たっては、茨城キリスト教大学国際理解センターのご協力をいただきました。ありがとうございました。今後も連携して国際文化交流活動を推進してまいりたいものです。

「ひたちとアジア」 第50号までをふりかえって

相談役 森 紀生



「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」が始まって18年を迎えました。この会が発足したのは平成9年4月22日。その3ヶ月後から広報紙を作ることになりました。急遽、作業をするメンバーを集め、やる気のある有志が揃い、役割分担は各人の希望で決めました。何と言ってもメンバーの殆どは広報紙作成など初めてのことで、意志の統一に苦労しました。そんな中でも試行錯誤を重ね内容は着実に進歩し充実してきたと思います。今回50回目を発行できるようになったことは感慨無量……夢のような気持ちです。

当時、編集作業はシビックセンター地下のパソコン室で始まり、更にまた5階の会議室に引っ越して、ノートパソコンを各自持参したり、事務局から借りたりしながらパソコン操作のベテランとそうでない者が一緒になって、夕方から夜遅くまで集まり、侃侃諤諤(かんかんがくがく)遠慮のない意見を出し合いました。

メンバーの構成はサラリーマンや主婦などさまざままで、同じ時間に集まることが難しくなり、なかなか全員集合が出来なくなりました。そこで10年位前からは、会議室や外に出てお茶や食事をしながらの実施で1~2時間の打ち合わせを行い、各自担当する項目を持ち帰って作り、また意見を述べ合って作成するようになりました。これはパソコンのメールでのやり取りが可能となってからです。

このようにして、発送予定に間に合うよう努力し、現在に至っています。毎号出来上がった後は、会員その他への発送作業です。メンバーと事務局の手を借りて行います。掲載する記事はカンボジア通信が定着、国際文化まつりなど私たちの会の行事を取り上げるのですが、広報委員はインタビュー記者・カメラマンに分かれて奮闘しています。今後とも会員の皆様の広報紙へのご協力をお願いします。我と思わん方の広報委員会への参加をお待ちしています。楽しい集まりです。

ひたちとアジアの文化交流をすすめる会と、日立市内他国際交流関連団体との交流記録 2014年12月~

- ◆茨城キリスト教大学染谷先生・留学生との交流会兼忘年会 12/10 茨城キリスト教大学にて染谷先生・ベトナム・韓国人留学生とアンコウ鍋パーティー。ノンアルコールでも盛り上がりました。
- ◆日立市国際交流協議会理事会オブザーバー参加 12/15 日立市役所における平成26年度第2回理事会に参加し、「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」について概要説明。相互に協力し日立市における国際文化交流活動をさらに活性化したい。
- ◆茨城大学工学部外国人留学生・地域団体交流懇談会参加 12/19 工学部外国人留学生の現況紹介、留学生代表による体験談発表等の交流会に続き、交流会参加者と留学生との立食懇談会が行われ交流を深めた。
- ◆茨城大学工学部中国人留学生会餃子パーティー参加 12/27 茨城大学国際会館において中国人留学生会が主催。参加者は、留学生や友人、日立市日中友好協会の方々約40人。餃子やサラダ、中華菓子他お酒もあり盛り上がりました。
- ◆茨城大学工学部国際交流会参加 1/23 茨城大学工学部留学生約150人の相互交流を目的に、留学生をサポートする学生チューターが中心となり企画、参加者は約50人。立食の手巻き寿司パーティーでノンアルコール、椅子取りゲームなどで盛り上がりました。
- ◆春節祭を祝う会参加 日立市日中友好協会が日立市民会館で開催。参加者は100人以上、立食で餃子・寿司他飲食物多数。津軽三味線の披露やじゃんけん大会で盛り上がりました。
- ◆さくら講演会参加 2/21 国際交流ボランティアネットワークさくらがシビックセンターで開催した第28回講演会に参加。鹿嶋市在住の桑野利一さんによる海外青年協力隊としてのスーダンにおける活動報告、参加者は約40人。
- ◆ひたちなか市国際交流講演会参加 2/28 ワークプラザ勝田にて開催された第5回国際交流講演会に参加。日立市在住の今野泰宏さんによる、中国・インド・モンゴルでのシニアエンジニアの体験報告、参加者は約50人。
- ◆茨城キリスト教大学染谷先生との交流会・川瀬巴水展見学 3/2 川瀬巴水展見学の後、染谷先生と学生のミャンマー訪問報告会開催の調整。

カンボジア通信 第3シリーズ NO. 3

元青年海外協力隊(理数科教師)・教育開発コンサルタント 浅水 伸介

浅水伸介さんは、茨城大学卒業後カンボジアに渡航し、子供達の理数科教師として活動しています。今回は、カンボジアの電話事情について寄稿いただきました。

カンボジアでは、スマートフォンの普及が目覚ましいものがあります。私が赴任した2009年頃は、携帯電話すら持っていない人もいた位ですから、この違いは非常に大きく、急速な発展をしているのが目に見えてわかります。インフラが発展途上のため、固定電話よりも圧倒的に携帯電話が普及しています。スマホはかなりの田舎でも持っている人が多く、特にフェイスブックで情報交換を楽しんでいる人が多いのです。中古スマホだと50ドル位で購入できるのですが、給料の何倍もする最新スマホを持つ人も少なくなく、より暮らしが豊かになってきていることがわかります。一方で、ひったくりなどの盗難事件がここ最近増加傾向ですが、貧富の差が拡大している結果とも考えられます。

都市部のみならず、地方でもフェイスブックなどの、国内外の情報や友達の近況がわかるツールが普及することは非常に良い事だと思います。例えば、ある教員が学校内で楽しそうにする子供たちの雰囲気を投稿すれば、それに連れられて「自分も投稿をしてみよう」となり、そのために『投稿に値する良い授業』の実施につながるといった相乗効果も期待できます。私に関わっている理数科教育においても、フェイスブックを使って活動報告をしていますので是非ご覧になってください。

JICA 教育支援プロジェクト

カンボジア理数科教育 Stepsam3 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/Stepsam3>

気体膨張とあぶりだしの実験
卒業生が私から教わった実験を行っている様子をフェイスブックに投稿しています。

カンボジアのインターネット環境は日本よりも良いと言っても過言ではありません。プノンペンではだいたいどの飲食店に入ってもWi-Fiは完備されています。日本ではテレビ教材などが充実していますが、カンボジアではインターネットで理科実験や語学番組の画像などを見て勉強をしている人も多くいます。スマートフォンを使いこなす若者の数が増え続けるカンボジアでは、彼らが就職する10年後位にもっと多くのクメール語サイト、クメール語書籍が増えることと期待しています。

こういった元気なカンボジアを肌で感じながら仕事ができる事に幸せを感じながら毎日を過ごしているところです。

情報コーナー

①ひたち納涼寄席

とき 8月26日(水)、27日(木)、28日(金)
各日18:30開演

ところ 日立シビックセンター 多用途ホール

出演 26日:三遊亭円楽ほか、27日:林家正蔵ほか、28日:三遊亭小遊三ほか

木戸銭 (全席指定)各日3,000円、3日間セット券7,500円(50組限定)、2日間通し券5,500円(30組限定)
(未就学児は入場不可)

5月30日(土)午前10時から(電話予約は残券があった場合のみ翌日の午前10時から)

※ベビーシッターサービスは8月12日(水)までに申し込み(料金:ひとり1,000円)



②シビックサロン「飾り巻きずし親子クッキング～父の日に感謝の心を伝えよう～」

とき 6月21日(日)午後1時～午後3時

ところ 日立シビックセンター 4階料理室

講師 中谷千賀子(JSIA公認 飾り巻きずしインストラクター)

受講料 親子1組3,000円(小学生とその保護者対象、お父さん歓迎)

申込み 電話で受付中。ベビーシッターサービスは6月5日(金)までに申し込み(料金:ひとり1,000円)



①、②へのお申込みは、☎0294-24-7711(日立シビックセンター 交流事業課)までお電話ください。

関連団体のイベント・活動を紹介するコーナー (2015年4月～2015年10月)

一般参加可能は★印

主催	タイトル	日時	場所	問い合わせ先
フレンドリー あんず	日立さくらまつりを楽しむ会 ★	4月5日(日) ※さくらロードレース終了後	教育プラザ (国際交流サロン)	0294-21-4150(福地)
	「外国人の撮った日立」写真展 ★	4月11日(土)～17日(金)	女性センター	0294-21-4150(福地)
	創立30周年記念のつどい	4月11日(土)14:00	女性センター	0294-21-4150(福地)
	食文化交流ET会	6月他隔月に1回	女性センターほか	0294-35-1151(今野)
	フレンドリーあんずの夏祭り	7月12日(日)予定	会瀬青少年センター	0294-21-4150(福地)
	外国人のための生け花クラブ	毎月1回(金曜日 10:00)	教育プラザ	0294-21-4150(福地)
	日本語教室	毎週火曜日 19:00 毎週金曜日 14:00	女性センター 教育プラザ	0294-25-3728(反町) 0294-42-8176(金岡)
国際交流 ボランティア ネットワークさくら	ホームビジット	5月～12月		0294-21-5849(横田)
	さくらバザー ★	10月4日(日)	シビックセンター広場	
	25周年記念文化交流会	10月24日(土)		
	日本語教室	毎週木曜日 10:00 土曜日 10:00	(木)教育プラザ (土)女性センター	
日立ユネスコ 協会	日立ユネスコ協会総会	5月16日(土)	教育プラザ	0294-35-6034(藤原)
	日本食文化体験 ★	6月 ※日時未定	会瀬交流センター	
	茨城県ユネスコ連絡協議会総会	6月21日(日)		
	民間ユネスコ運動の日 ★	7月19日(日)		
	世界の料理教室 ★	10月 ※日時未定	会瀬交流センター	
関東ブロックユネスコ研究会 in 栃木★	10月24日(土)			
カンボジア支援会	ふれあいの旅	7月8日(水)～14日(火)	カンボジア、ブノンペン	090-4177-5393(菊池)

活動記録 (2014.12.1～2015.3.31)

- ◆活動推進部会(メンバー定例会)
12/12、1/23、2/26
- ◆広報部会
12/21、2/26

編集後記

最近の円安のせいか、外国からの観光客が増加。秋葉原に、銀座にと、買い物ツアー客が話題になっています。「ひたちとアジア」発刊50号を迎えるにあたって、私たち地域におけるアジアの人々との交流・広報活動について、従来通りで良いか、今の世相にどうコミット出来るか。今後も前を向いて進んでいきたいと願っています。(桑名 記)

広報紙「ひたちとアジア」は日立シビックセンターホームページでも ご覧になれます。http://www.civic.jp

連絡・問い合わせ・感想・入会希望等は、日立シビックセンター内「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」事務局まで

TEL 0294(24)7711 FAX 0294(24)7970 E-Mail salon@civic.jp